民衆の指導

同胞を各事業に雇傭 教育を普及一

内録一般の癌化された一面内地を **店留鮮人も内地人回縁銃後率任活** 北海道、関東、東北方面の登録しまなった を各籍事業に雇備せしめ一回数音

東京電話)大陸經牒開發の光器(れてゐる節ち中央案はよれば北支 に事材所を置く外、京巌道路内にあるもので、その大綱は各府郡器内 の外一部国界補助をもつて維持す後援聯盟の標費で設置、各府部役 丁る事となった、その經費は軍事仁用、開城、水道の四箇所に設置 **「顧召勇士冊名以上を属する京景」つき称すやうな説い観でおつと見**のつた草華披寒相談所は道内に於「碧を取つてやつたきり、あとは、

尿畿道内四ケ所に設置

九千九百順)の二隻も彦工以來 エフタープライズ號(夫々二萬) 新徳航空庇贈ヨークタウン號、 親も未得有の多數に上る筈で、 担前をそのま、交通資産に最低者 せんとする所書大陸交通の見地も は交通資配設立に備へ現在の北支 を急いでをり、一方既に韓道の

細川南部の諸部隊も敵強滅の絶好機なりとして更に戰果を擴大すべく猛進中

戦果を擴大すべく猛進

段取となったが交通管社に對する

て態よ設立方針につき決定をみる

坦曲を目指し敗敵急追中

労市地の職路日を押し部盤に巡。南平した我がOC部隊もこれに玩!【石家郡十二日商盟】用曲の廊は「黥を目指して敗史我声に掘迫中中の萬媛日・鬼武師郎殿は栎麒・奈恵中である、た法鬼媛労働より「衆連中である」 セガ山中に遊入、一部に黄河進河側地県より山町方面の敗館を迫 後一時頃即曲に向ひ山間の隧路を「無曲を目指してひた押しに敗僻を」と雲崩を打つて敗足する廠一部は側地県より山町方面の敗館を迫 後一時頃即曲に向ひ山間の隧路を「無曲を目指してひた押しに敗僻を」と雲崩を打つて敗足する廠一部は「和東」行列を下

し多大の打破を與へた、確の選集 死體官五十、その他小湖五十進、 男士順、現要無数な東部した、又 男士順、現要無数な東部した、又

於り敵を求めて大変東方面に連撃 CO部隊は十日曹県南万の掃滅を

化を命令

米海陸空聯合

自暴自棄の蔣介石

S全部を燃土化して日本軍に利。命職産は世めていの政物だるとを関はす全部概念 難してゐるが、こ

ギリス人の一部は茂船温州號に影

全市を焦土と化せしめよ。との群

中一般の汽船も高温せず避難市民 である、九江は掲字江における口 関に天で殿脈な雨草であるが、今

市民は續々避難

介石の命令が市中に流布されて以 江の不安いよいと 野大し「九江

潼關を爆撃

城南中學訪問の川岸中将

内郷人民委員部補東地方長官リニ | 守備総司令官ラーピン族・マーションを継ぎ起したが関、共に奔らしめた立役者ラーピン族・マンセーションを継ぎ起したが関、共に奔らしめた立役者ラーピン族・マンセーションを継ぎ出したが関、共に奔らしめた立役者ラーピン大路及び回りの郷人民委員部補来地方長官リニ | 守備総司令官ラーピン大路及び回 合管ラービン策廠大帯水車の峰面。れて感殺権に対する無限の聴聞とされた、この春科は無異空東副自 れ密度に真る拷問の診路に帯へか像りにも要縮な一つの姿勢が墜見。が、昨迎職帯の管轄として投取さの職帯工作に第三名連嗣としては の一人として有名な層単であつたの職帯工作に第三名連嗣としては

《越籍なものである、参加能址』では、無端点版の勇士に裁し「魏」所を全轄に言うがけて新設、現在「知道内四箇所に設定する事に決定」廿二日清淸陽へ入。「指定現長一千名に上る空前の「徳間で張祥を助けていると写真に 蘇政權を呪詛、獄中自殺せる

リ大将の携行品中から發見

後陣の帰化に乗出してゐる直聽道。耳る相談相手として軍事接聽和談。倉縣で具體最立案中、逸よ今月下 への恐怖も鞆に一段の緊急型に続いからしめるため身士の家族全般に「本住陣の派遣を肺すそずとなり赴地戦争くも茲に一年、更に長櫛戦「後は引受けた』と師法の張いた無」の軍事長控権型とあいまって途を

を異えた。今孫臣奉るだけ朝鮮人 厚生省積極的に乗り出す 一體化

監督権の歸屬

現地、中央の意見相

大村副總裁交涉中

曽社育購入事の決定と共に右交謝的に安謝を進めてゐる、北支開養

談、何度稱这しても送梁しか用 へた婚替を支へて三五郎は言ふっカー英大使、蔣介石と重要符 ※に左手で頬枚をつき右手で班

志願兵訓練所及び

帥團司令部 ^ 挨拶、祝盃後

不社主催の講演會に同

音寺潮五 太 郎郎

その沈默が、本多には思ろしく

帯こに眺めながら、絶え間もなくつきのない眼で、三人の類を交り

本日ター川貝



事件が十二日未明立城光化門通一四七高麗ホテルに發生鍾路署を緊張させてゐる ?

金鑛賣却の元郡守長男

1、「養醫聯では世寶司法主任な整務部、外腺だくモルヒネ、量な問題へて「死動は境が局の用物、下に解酬をは世寶司法主任な整務部、外腺だくモルヒネ、量な職したが問もたく死亡した、製師共戦能」(このその英雄) を参考人として召喚すると同時

味に判决

小寛大な言渡し

五年本推出極(小三年、年)

る伽座を舞台に

被害既に一萬国突破

現金廿萬圓を目前に

の輝く戦功に感謝白衣の糸日谷少尉

一日今晩のラギオ

豪雨が降る

部注照の基準 <u>南北</u> // 南北 天氣豫報(13日)

ひ、いまは紫碧で上官と部下となり血体に体験をたててつる飛が戦級の農園結場……『新 維 緊張 王 村にて 中 川特派 員 塾』 妙師、松・子が共に書忠和資を普

部隊長は顕老大尉

(京畿道立)

即并愛の猛進

一度七(十二日) 根内二十

桃屋の

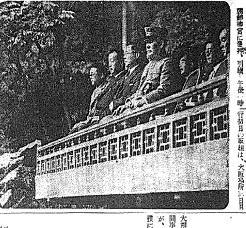
作られば

日末月八切締一集募員會約豫

+

共通

大下の兩横綱



| る友薬山の土使入りと見物中と第一不勝となったので永の如く取組|| つた(名真に計・翻竹官邸におけ、須夜黄、野辻山も飛猟のため担|| 駅へ前便精の豪魔な土候入りを行|| がつひに参加不能と決定、そと |接着官邸に南總者指揮した数合に | に右脚節 | 関節を負債した武器 勝負豫想と

好取組評 追手風寄稿の名篇、戦場による。

大邦撲京城興行は十三日から一週 | 報清水川、今は平寄退于風の勝負

授に天下の好角家を唸らせた名大一るとになった、ซい鈴雞と捌い紙。両からの車は蚯腸を左折し締ま町が、本癿は往年との家放患落な相。緑に獨古規範して無顔地紙上を繭。除く群車の選打を禁止し、京規方町や腹下に観響を関策を展開する。豫準並に好放起評の寄撰を削、本二二人道橋南鏡返の間、人友電車を

タ別から始まって!…… ・サー夢はで観江橋が留所から第一七月ごろから貫崎柄を患ひ、子供 ・サー夢はで観江橋が留所から第一七月ごろから貫崎柄を患ひ、子供 ・大月ごろから貫崎柄を患ひ、子供 ・大月ごろから貫崎柄を患ひ、子供 ・大月ごろから貫崎柄を患ひ、子供

聖子多數競技将兵の英雄に哀悼一助切を越えて聞ると、見物人は河 (寝試は追手風に大腿清水川 漢江の精霊流し 十五日夜の交通制限

入廣き十五日酸江の精製流しは一原に下りないととして交通の整理 病苦から家田京城新堂

がなくなつた人



萬人向の

理院 -0 職術としての絶對便秀性は前斜なものを避け、廣汎な受好飲がなものを避け、廣汎な受好飲がなものを避け、廣汎な受好飲がなものを避け、廣汎な受好飲がなものを避け、廣汎な受好飲が 現世紀最高機術家の最高の概 を機能する機器! 華麗アルバム添附 観明書がございます… 特約岩に甲込書明計和 (架結路と発展) 目曲右径同一笛 ◆ (ロテーキラチ ンゼイワ・ルネイゴチ 及ツツエブイハ 圏社管療交換論単指 ! ロビルベ 本支店 京釜大平元咸大群木光晉興清新 城山戶壤山興田山浦州州南漳京 京東・阪大

竹烈らの献納金

國民精神

き繪きを終へて 宮本法務局長語る

本の様でつくり内は一個の男化 大の様でつくり内は一個の男化 大個内の生物に感謝しばの金と 大個内の生物に感謝しばの金と 大個人の単物に感謝しばの金と

柄神を永久に傳へて

に国民権資格的資訊経路登の法 型、百日田底く

有意義に使用 鹽原聯盟理事長談

罹災者へ寄附

して各方面に賞用さる。 やまかなることは本劑の最大特徴にの速かなることは本劑の最大特徴に外すること―― 淋毒性續發症の治癒疾痛、排膿等の自覺症狀の速かに消尿所見の迅速に好轉すること―――

店商邊田



1105…10管



(1 百斤) 11、五〇 | 4 (1 左) | 111、11 (1 元) | 111、111 (1 1 元) | 111

模樣眺 斯公債發行

であるから相場の原則からしてであるから相場の原組を見ると一人頓成程三別の取組を見ると一人頓成程三別の取組を見ると一人頓

整朝前京回金京中回回回商船回ば 既非は刺状利 無温春 削付無 - 子株貴教を鬼 領球医舞箱山陽温海海海原領球 良にらす品と 質球医舞箱山陽温海海海原領球 良にらす品と





へて行い事を思ふく双方マベラと連事法して得られない。 年末が、日本から気へは天下 条数であるのにそれも一角加橋 着がないとすれば次に来るもの 天災地境の分といって登方とし て尚野政する必要がある

水・主は熱心心内に頂は に関行りがついてからは更比地は 水・主は熱心のは は数をつてるので、のみは相場も が来した後でして、大田に市場では早 下げるにげられたい事になって るくも木海ら鶴泉する向も少なくなる 発生 一時間 放きれたって を まっかい 日本語の は はなって ない 大田に市場では いた この姿 田本は と の 保証 に かった 日本語の は 日本語の

人気は四月常から見ると特定限数 泛版 M P 企业 大公 大公 1976年188年地を大破し、大大小の石前郷及阿蝕橋を爆破、枝大な拍害を奥へたり るほか、英徳臨附近及同郷附近の

支那側有產階級

連日享樂に耽溺

※前院 自暴自棄に陷る

のであるが覆ふべくもない敗 活選動にも似たる大規模のも

頁強制の構定に関しなけ向上せし家總力駐車衛特に上下に互る總額 (東京電話) 平型に対応すべき四

南洋諸島郡祭のため軍事参議官司【植獲電話】常塾下の南の生命総

南洋を視察

三百十三萬石の増加である

八百三十四萬四千百七十六石に

武孫吾大將は、副官帶河十二日午

軍需査材の愛護と

語は民に長期に豆り風気等力・總動員 概元とに付て一、國民精神の作與と

【釜山電話】釜山商工會議所会與

色削りの美ンい小型百科叢書が行に零組な時間を樂しめる

立石氏當選

と【漢江の樹水はその源に大雨と▲すましたもの、聞いて見るからたいしたとはありません』 今度の雨はこの附近一番

贈物に慰問に、また通勤・通恩

然行に零細な時間を樂しめる

選挙は十二日後定より三時間半お

法制の各部門専門委員会で討 政治委員会の提案で財政経済

で成れ一歩路(出せば眩びを起う) 日本電通江部隊の九江連攻間近に、労士を空順には堪へかわ身も心。 片ツ端から暖袋しつ、ある、右は

各要衝を爆撃

[香港十二日同盟] 廣九縣的京局

自郷自家と爲望の片に盛んに、関する周氏の剥苦節数が験籍、院賞行に捉すべき間決議した。安都各主要都市のお黒部級は、この思潮に腐き国民政府の提、持、これを全国に通むして即を目園に控へ獲口始め遺蜍の、且下開省中の国民委政庁では、全庁・3をもつて政府業を支を目園に控へ獲口始める場合。

直通急行運轉 廣九鐵路公表

重要諸建築物を

片ツ端から破壞す

ロと日を翻るに從つて米も欽乏し 「米飯を食してゐたが、五日、

食となり遅に全く

丁二日海軍航空隊は漸く暗れるが

- 1 日産単航空保け際く晴れるが | 防寒降地及び長春神を延歩能院的 感勢の強化をけかるため十二日より投資を強くのであるが空振下に表情方面の厳 【東京電話】時末では極寒観聴 | 陳登越及養集、先づ多田参議女長・上海十二日の夏)標及報道部十一向ったが地上来中に経験を見ず、

軍省第一倉職室において再開、桜午一旦休憩し、午後一時半より陸

は、最初の聞こそ朝戦は朔、

全回側した硫は東西南北四側に城との感謝の限手が交言れた、州界

【北京十二日回盟】我が陸の荒ち一要衝流闘を急襲停車場及び河地西

とはいて〇〇軍隊長上〇〇軍隊

岡崎部隊 ※三、三

前時、112/2 を含って、三 金に性へ切れて十一日午後四時退 ポルしょうと同山地に敷積の確認を陥れた我が、波両右野蛇のため山西省四南 ○○高林に向を輝いた前共、端は は1部を山流に敷えて四を師の概とを強けた結果、端は は1部を山流に換。我東の延退を確定した。又 金に性へ切れて十一日午後四時退 ポルしょうと同山地に敷積の弾迫を現だ。

つて同方面の厳陣地を乗越え遂に一は他沃を西南連し敵を追撃中で十一

古道、目下敗走する版を象一一日午前十時頃茂泉を古典

た

各解長に對し左の如き院観命令を 西省政府主席版式即はこの観省内 四省政府主席版式即はこの観省内

【東京電話】 民政黨は十二日午後 一時より本部に幹部合を開き勝幹

民政黨幹部會

【上海十二日回盟】 便口政府より 抗戰命令 江西省主席が

【香港十二日同盟】支那側報道に | の注目を搏び、十日夕刻も移動中 | くである、尚ほフランス膜州溝艦 | 出で向五時二十分所生した

武器食糧を多量に陸揚げ

可備を指々固む

遊踊により臨時水振封軍委員會を一帯上番側の我が艦隊の動静に域度

武昌方面の

敵陣を猛爆

都省に宇城外相を訪問、去る四日「最を重ねて公文をもって正式に申」して趣識をなし同三時談響

翻跳明あつた後、質面の対策につ

在米高は九百十萬三千八百八石に

して前年同期に地すれば七萬一千

七月一日現在英城縣外十三地方の

□日午後二時十分發列車で赴任

[重寬電話] 農林 省第二次 選表

より事題を纏る各個の瞬向、液和板球隙相、米内海州川席をつ外相板地隙相、米内海州川席をつ外相 より邪邪の質情に関してれてく

日午後一時より首相官邸に開かれ

殘存米發表(章人)

定例五相會議

【東京電話】アソリー験日ブラン | 場内改貨に月頭をもって通告した 大使は七二日午後四時三十分外一フランス政府の西沙島に對する主

男院散開途にこれ、飛転に瓜

現を に入り回

に見るや逸見く穆逸却を行つた連→取けてゐたが、鬼事の山路大殿総・贈し三日館人を破つて選鍼を出設「堂々入城し二ケ月振りに領域戦を」つたのである「明孝士1日尚盟」徐州略帝迫る「宇通り草の根さで食い滅の戦闘を一戦が始まると森本部域はこれと呼|戦を撃滅したがら五日には期まに「とかれず一日南部域長の登し

・で永井歌和より海軍の現職に関 タの象先端たる共和総建打器員へ | にアメリカ電艦を変弾するマートの参拝部別到をなし之を決定、大 | りか下院におけてリニニー ここ気をした | タの象先端たる共和総建打器員へ | にアメリカ電艦を変弾するマート | 男項の第一条 | アメリカ電艦を変弾するマート |

西沙群島の

筆舌に盡せぬ森本部隊の籠城戦

会、近帰首相以下各際係出席(末午前下時四十分より首和宣派に開

米艦を撤去せよ

フイツシュ氏國務省を非難

てアメリカが戦闘に巻き込まれ省にある、関務省は責任をもつ

【東京電話】十二日心定例閲覧は

例閣議

殿置し、根本方領に東山ラニト

一日年後十時十分小磯軍司令官、「大た見送りを受すて、留子夫人司・時は、僕し、都被日職を私へてす。魔器、國際ごの他の各種際質の盛

及賞二官憲英司會官、南國會夫 た(常興社宣統第四級の川岸中的) ざるを提ない、日本政治や現地は、健し、新華日籍全社(て工一要継、國鲈ごの地の各種館の、配郷中著領甲学王 (中京就齋勢列車で赴任の金につい 複雑する中立政策の危損を返せ 人の関語長管はフェリの組織の 人の関語長管はフェリの組織の 人の関語長管はフェリの組織の 人の関語長管はフェリの組織の 人の関語長管はフェリの組織の 人の関語長管はフェリの組織の 人名が、アメリカ関氏はか、ことには、「大阪神芸芸芸はフェリの組織の 人名が、アメリカ関氏は、アメリカ関係の主義を指する。

昨夜十時十分發列車で

班一、第二、第三の各郷、第二届長 初に第一、第二層部長及第四課長

3下はな路四、笹正、竜六各郷で

近が高速、常躍良にお大黒百姓、

五島伍郎、 戎才吉、

と実に各兵監の所管事が山一

軍司令官以下盛大な見送り

改正は大體左の通りである

五無で常選問入時半路會した(富倉精三郎、全在港の六氏が何れる

おいて一切の事

の選擧延期さる 釜山府會關鐵長

■長官二官選兵司令官、市部督夫一た(名既社京城理出級の川岸中語)

人野政務種臨、高州中帯御田李王 | 伊京城等3列車で赴任の途につい

り別項の如く日油馬政内就要構に 次内和鉄原)先づ消金遺跡組続上

蒲掌及び萬泉を占領

び足早い支那年は、敗残兵相撲へ

教三十萬の大兵力となって江月

敵の包圍陣を突破

南部隊長感激の握手

金つたので、近衞首相は十一、日午後四時十五分宮中に参内の成果に対応する職方派に関してもあらゆる所度から機管を加へた結果、概式精論を得るに戦の関東其他化につき線線を進めてみたが、まる「月十六日の帝國歌明以後における邦隸の 、一内殿時經濟物域を整く盛化すると共に外務政権復認以洋永遠の平和電子に関する帝國不生に別り後、東京に関し愈よ五相守謀を削き今天鬼骸の最終目的済成いたの政殿解略の方途を孫然一盟 「田倉電話」政府は内閣改造によって戦時體調を整備すると共に事變と準度期建設の最高国

近く御前會議を奏請する段取となつてある 大皇陛下 に拜謁仰付けられ、一般政務券上と併せて右五相會 天皇陛下 に拜謁師の内容に関しては更に は の内容に関しても 委曲を得たるのは立ちにこれを職に 税に定議の内容に関しても 委曲を上極を御下間に率答して御前を退 議の内容に関しても 委曲を上極を御下間に率答して御前を退

一支那事變最高方策につき

削倉譲を表請

は散策政会後、首相官邸に開会、

東京電話」十二日の定例登職会 定例參議會

築、不動産塩分の件を履合の省略

に博士の創作に用るられた行名に関する古文歌の一切を取む。 趙大な構想。奇怪な變化の「故の行音」と『影音改造』の自邀進

ひ小學校是敵から感想変を職賞が

想文人選者

☆ゲーテ篇言集 ※ オ中部前四 子大明 『ゲーテ海暦』で簡む人の物点に関れる珠玉の文字である。ゲーテの玲瓏は常に新しい。とれは美しく輝まれたではば、

- 1937」を知らぬ人はなからう。俳し「小公子」以外にから作得のあることを知らぬ人はなからもの。現場人間の田一段級のキリスト数文字…またか女小蛇として昭兴の住品田一段級のキリスト数文字。 游 松 睡子

【毎月新刊續々刊行】 七月新刊本月中旬 Щ

來

科茶錫(莊南小縣)五等飯島店 三等黃典縣(本町小県校)四等 三等黃典縣(本町小県校)四等

【江華 懇 動員 聯結 成

呈進本見容內

京東 (八)—七—二田神話電田碑 —〇五京東春振

大力 田 十 鎮 丁 六 鎮からう。併し「小会子」以外にかは少くあるまい。異説人類の物は少くあるまい。異説人類の物は少くあるまい。

文大科學·祖の北める道 前級のなが、 明 では、一次ルーコンキの生態 大川 紀 子 人 近代知道等の会議、日本信義の成長登録に近れられる子 の是人大るローベルト・ロンキの生態を描いたが思った。

立役の行者 大喜館等 海竹笠代解説 〒大鼠

上面等的人及公司基本企業的企業的企業。 中国公司基本企業的企業。 中国公司基本企業。 中国公司公司基本企业。 中国公司基本企业。 中国公司金、 中国公司金 中国公司 中国公 中国公司 中公司 中公司 中公司 中公司 中公司 中公司 中公司 中公司 中公 中公 中公 中公 中公 由公 由公 由公 記 () 九十级 干土

総に大改正を行ひ來る十五日より 以て教育機能部派例の改正を公布

質施することになり十二日軍令を

した、改正の要配は本部長の下に

これに舞鳴するため郷青線座部編隊教育部門の骨大と機能化に伴び

黨實行 集まる所

9

全図書店・デバート書籍部 に現品取揃あり

容をもる輕快な富山房百科文庫いふ形態は小さくとも典籍的内記が高々五六圓で提供されるとすら原價三十圓はする萬葉代匠ーテの傑作に親しめ、活版本でーテの傑作に親しめ、活版本で映画館最下席の料金で沙翁、ゲ 目書刊新日六

學)二等相完基(春川農校)一

)具體化せん

機材の不足で困難か

鮮及び 結果、これ れること

有價證券擔保貸付 不動產擔保貸付

迅速に御取扱致レまず年賦、定期貸付き低利

米政策の戰時經濟化

このる。 朝鮮の如きも受託の ふる者も動くないのであ 発って中小工業者のみた

「東京電話」 翌日本内鮮間の会議 | 施設改善を急速に買現すべき

務教策、埠頭倉車の将設、B一、貿易に関する事項、貿易に関する事項、貿易語

羅律権の施設改善も建議

經濟聯盟心提出

項要物質の使用禁止、

原質等資するに決定、八月三十一 化の資本金一千真関を二千萬関に 朝鮮石油倍額增資

獨學で判任点

以内の獨學で普通試驗や裁判生も本會に來つた人々は一年

学展を期貸付! 日本原行代記 学展を期貸付! 日本原行代記 京城南太門通二丁目百四十番地ノー

輸送 朝鮮殖產銀行

資本金苓干萬圖◆所六十四人所並以內 一 北大國に支店品 ●

(建设商程)

貸出業努案内

の五ケ所興

明快心度理定 A 號八樣式 至 18.00 B 號六樣式 至 12.00 全間有名文具由

SANKYO 全世界の薬店にあり

本店 京城府南大門通一丁目十四番地

劉 藍漢 城

滑化機能の充分なる活動は體內荣養吸収に

敢も必要なることである。 すべての消化不良或はそれに因する各種の 胃腸疾患に際しては消化機能を補助し、消 化を促進し荣整の増進を計ることが緊要と 老へられる。

タカヂアスターゼは消化促進劑の條件、即 ち多数の消化酵素を含有すること、澱粉剤 化力が强力無比なること、耐胃酸性及酣腸 アルカリ性の强大なること、食塩、酱油の

存在により效力増大すること、茶、 コーヒー等に消化力被退せざること 效力一定永久不變なること等の特長 を有し眞に無比の消化薬である。

> 說明書進呈 別末、辞頭あり

日本製造元

東京・室町 三共株式會駐

絶野に引上げずとの温硬方針。よって有思路相は壊て来殺局に命しもいとして注目される

一般大組万銭を構立、全後はこの線とれる。

林間一般所長、朝鮮慶會關係者等百餘之

支店 群山、釜山、木 本店 京城府南大門選

胃腸の非常時!

昭和十二年度

佐賀縣實議員江镇六助氏一行出

は建造に長年月を要する主力間に引援き落々駆逐艦を建造

ツジントン十一日河豊] 十一日

朝鮮人一則五號、外國人四間二九

常り内地人甘八四九十銭、朝師人排類は一般経済所就では平均一戸

満洲國と聯絡し

馬產分布調整

馬資源の充實に努む

【東京資】商工省では、職時政策 廢品協議會 極的に活動

府議別除品型議会設立方の通際

東一堤川支店認可

大使パース郷は十一日キデ宮に ローマナー日同盟一路サイギリ

郡の必要を考慮した特果決定し「経光質に努めるべく左の要点に基現在イギリス海軍が監査せる各」生産分布調整をはかり馬賽路の内。

伊外相と協議す

協定の新訓令到着か

らしめるため、監検省では友邦語これが能業上に及ぼ了黙顧を少か

らく英國政府の領側合が野蛮

集合檢査を受け

逞反のなきやう

印紙稅臨時檢查實施

驅逐艦不起工說明 英海軍次官

を執行する顔に報に「生期機器を行ひ、親舎の周知納税」でも度諾しないことに収扱って来の歳行以来毎年職「合せしめ、脱典裁判金観査・5元ム」に贈じて現今上の速反事項があった場所に

高久京城

稅務署長談

涌鮮會友の

獨乙カセラ 染料合能特約店

粧料 品 材 材

文店 { 嘉砂、水原、藤州、足源、平壤、平壤大和町 大文店 { 嘉砂、水原、藤州、大田、永同、大邱、釜山 大田、永同、大邱、釜山 大郎、园西大門、同本町

その場合は巡反者はやむな一番を各戸に巡接して執行す

用等年万 キンイ

日本婦大學法制學會

B-7-I

八時牛から君子里コースで三十六

鎌運競技会は十七日(日)午前

ルフ競技

カワナモク監督の

中で去る十日にはフライシュへー パーとしてカルフォルニヤに遠征

ーの五十種ブールにおいて太平

大才選手現る

(初)

想豫組取 吉元属手油

龍王山一高 팔

米國の水上界大喜び 布哇生れの二人の日本少年 柔道部定期戰

歌献 金 防 は高々と出版されてあるので前四 一突きに突囲さ 金

勝、更に來るべき全米大台に備へ 京城郷独「のぞみ』で道館の途に東城郷独「のぞみ』で道館の途におり十三日午後二時四十分

けふのスポーツ

年後四時中、獎忠堰球場 | 四階第二日 立||回周內大會▲準決勝、年後五||柔道||--------||韓近局泰道部主側 全日本學生

メリカ水上競技権に大きた興味。教験を譲載されてあるサンフランシスコナー日回盟』(十八ホール・マツチ)を竪行、 【天阪電話】ナニ、四、五の三日 卓球組合せ

兩少年選手發見談

ス 累計 一金七萬八千八百 南 柳 段、罗浜淳 南 田田 - 金田田 - 東京 淳 総計一金、濱萬六千六 國防献金

【サンフランシスコ十一日同盟】

| 全一個大錢也 地南大安部设建 | 全一個大錢也 地南大安部沿县 | 全世 | 四大琦也 | 日計一金一四大琦也 | 日計一金一四大琦也 | 日本一金一四大琦也 | 日本一金一四大琦也 | 日本一金一四大琦也

皇軍慰問全

間一金十二萬六千七

聘招員社

保は蓄貯民 か殿

人會太平通一丁目分無代表人會太平通一一百分無代表一金五拾圓也一前白太平通愛一面七十錢也一面七十錢也

二一町市古舟城京 班 中 府 邱 天 五 町 濱 府 孫 平 支 鮮 朝 寅 鲜 南 東 平

第一級の精 鋭 機。堅牢にして 體裁よく、如何なる計算事務も 即座に解決。

ソバカスが・・・ 田來やすい方は紫外線

の若肌

を創

る!

もお忘れなく!!

正似の十年 陽焦け止めに 肌アレ酸法に

14二世

陽焦けを防

ぎ色

て下さい。殿がンてお肌を培っ

^°

クチンの

作用 美[°] 肌·

必ずウテナレモ

朝ダの洗顔後

性.

ですから夏は陽焦けを 防ぐ爽々レい水白粉の

に對して肌が弱い證據

入院隨意





落をして、非常時の ともなる。 御利用なさることは ためにもなり「身の 國策に協力しなけれ 年間に八十億圓の 吾々國民は、今後一 として、生命保険を ため」にもなる貯蓄 この時に當り「國の 片倉生命の保険は、 最も御賢明な國策と ひ、御家庭を護る礎 命保険として御好評 貯蓄報國の目的に適

育信

機構簡單、操作容易な図産 第一級の精鋭機: 堅牢にして

新

發

1.4 桁型 16 桁型 18 桁型 20 桁型

東紫府本町二丁目 丸善編京城支店 虹編年刷(2) [代本六型一部

見て笑しく、題んで配合い、素明しい大名遣船はかりです。 懈がももヒお寒へ下さい。(各地信用ある震店販賣)おれを見るお子標の魚空は紊乱にぐん(~伸びてゆきます。

腔蓋的生

日來るだけ鑑さに亙つて日本質菌を採り上げ、それを次き次 都統化の確本」は、さうした行き方にあき足らないで、 供の心の種に與へようと務めてゐる。かくして子

「地域の ・地域の ・地域の ・では、 ね

畫は總べ

流作家苦心の熱筆!て一流畫伯の傑作

我が縁には、陰川時代や明治時代の

松村武雄先生

それに気づかなかつたため、呪治、大正の時イクの質菌の数にもまさる程の努しい形計が 人たちが助ひもかけなかった程の 講談社の

童話繪本を推奨す

文學博士

强; 力 な植物

ット手離せな になったらキ くなる理想的

★ 自粉の様子に新工夫が雌へてあります かちムラなくノビて手軽にな化粧が出來 どんな脂ら顔にも美しくツイて化粧崩れ せず地脈を美しく活かした爽々しいる化 粧が一串中永モチします。 い化粧下地を削ります。

★ ウテナ別製水白粉は普遍の水白粉と製

・ サテナ別製水白粉は普遍の水白粉と製

・ サテナ別製水白粉は普遍の水白粉と製



ら

驚

な

錢十四·恆正

13, 7-6, 2

店 商 吉 政 保 久 社會式株 錦本料粧化ナテウ

りまずから、こん所は、早く改造 る事であります、順はくば現法

大に、調 であります 呼吸を思れた節起です、今は花の

一般の花を飾る優しい心持が欲し 主婦が一切の

のない部単一それは生命のない、

所は、どうと思い方が多く残っ 光は充分合らたい、風通しは思 いった具合ですが説所の大切

・ でもなく、小さな空場に押した。 までもなく、小さな空場に押した。 和室にも第

一般的な花について水揚げ法な一路冷却するまで放置してのちにも

◆紫陽花』 花や葉を聞れ

た新聞紙で包含、切口を開五十倍 ◇ざくろー



鉄道か必要です。ただ。 使の水が八十度のお得になると同 類の水が水にとけ一味時だけは英快に感じがしますが 食べてはきまです

熱を急騰にとられるのですから、

からのごり/~と現はれ、一部に、食べたいで、必ず口の中で帯かしからのごり/~と現はれ、一部に、食べたいで、必ず口の中で帯かし

『お早うございます』と毎頭京役 んだ頭のナンセンスの一つ、しか 分の椅子につく これも田殿の生 ベーキング・パウダー、W 子供達のおやつには、よく

っていらっしゃいませ」の際に送しよった四巻中に様年数の中のマ大蛇クライスラー『へヘータ、行 べく下げるものを投た子毎日のでは、 はん たいちのと かっている しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう ちづめ一般の素巻の顔を残して一 るが重役連の毎日動は如何なもの

目分社でこしらへてるます

近頃出來」よった住宅

)(

良くなりましたが、古い家のな

場の踊りで品物の腐敗を早める

節し、香の高いもの、果物に多い ひる事であります吹は い時に嫁くもの、野苑浜の他のもけて、鷹崎の原合を最小限度に調 又、酸性のものはホーロー線を用 小崎の 納まつて嫁ぐものと、 弱ありますから、いつも氷に似を付 縦に填ましですと味が難ります。 が廻ります。焼魚も、其の通り、職単を除く)氷は冷蔵師の生命で 置かたいで、必ず器に抄ずやうに に蹶に取り入れたのと、とても味

い時に帰くもの、野菜其の他のも

一ぐったりしほれてるました。世が生 (東京久佐路勝太) らくおつくうに思ふ日があります 夏の婦人室 えまして、入谷すること 疾あまりお風呂を好きでない 英容法の穏好のチャンスとし 入浴雜感 吉行あぐり

戰記

大「はほき」はたろうほうらうという。新物の場合」が、奈魚の時、田汁を確立てい、「中に治蔵」 単でありま | 対ふて仕舞ふ事です。新物の場合] が、奈魚の時、田汁を確立てい、

魚を煮付けたのと、田汁も魚も共

腐敗を早めます

先手横歩取りを斷念 後手强氣の戰法 該 飯塚脚一郎

| 大和久氏は野く整面を見結めても。であるが、何分敵が乱戦行みの提一もろのけ明らかである。 り、提氏が二三歩と打つた後 三四般の横歩取りも可成りの誘惑」いが、例によって攻勢を企関して 三四般の横歩取りも可成りの誘惑」いが、例によって攻勢を企関して

◆金蓮花』 切口を陥いて 水に移し、1、三時間やすませて「ございます、ガーベラは切口をプ」ですから、こんなものを食べては くらのの機明報と起むよくませて ろの切口を細かく割つて挿入 **と 静却するまで放置してのち 油かアルコールに戻しても宜しら** 水にさします、切りを贈いて滞債一です。なほ水の不透明に部分はそ ◆夏菊□切口を焼き、する

物を冷戦車などに入れる場合に

部語を作り、水揚デンプで切りか ◆河骨 □飛艇船の三百倍の稀

朝顔が完全に一日保ちます

なることは説明するまでもない。 ねが先づ種々の直差的食器は有品 動器操を配行し物位の向上に注意 法はありませれが一般に適度の選【答】 特に身長だけを延ばず力



でも此の例に経済れないはずです 催しむなより

入院隨意 一聯驅網經

貞

かしながら折りを小わきに朝した椅子にどっかと題を下す、そのしないことは、不存化の企動を承と なほぼかしたければなら

ブーばい、 題も少々入れな の十七日まで

り切ってるるのに時計のセコンド

の運動をかれて遠路御技所までテ

もの、お沢道樑はそうすつかり上、もよかしながら折駒を小わさに朝在を疑って手挟を腰に非耳痛に向ふ。即出鏡だ、膨大なるかなと簡単で、

とにらめつこをしては一分一件を

て彼氏の玄関を出るとさは絶はつれから約三十分かか、一時間健らし

田蔵しないといかんぞ、アーン

とやられては西田君たるもの、あ

おてふためいて地址に臨策り、

實に出動の歌は種々握々にとび込む何とか此員

して、フライメンを行るの これを全部上く選が合っ

紙上病院 **耐久三十年**



顔をあつめてゐます た治療理として世の信

(火) 森玉十大(本)

額の生際な

予物を汚しません くと、汗の心部なくお ろへダモラを放つて置 のまわり、一般の下、一 ど行の潤りやすいとこ 可作用图章市版大 店商衛兵長田武 cit 元 贾 颈 町本市東東出島領兵藝西小 光韓 房理代東閩

忌れちや大變だ

電話本局三七八番 中元暑中 御贈答用品 中打入 化粧 凾 清凉飲料・リ TO HE

れる事と研究心を見て望めばコラ

【第二局】

々清澄にする事・昭和の一人清澄にする事・昭和の一人では、

秦義五義 產風 冬樂店 販賣

本舗 竹村製劑所大阪市東區南久本車町

ぞに使いなる

平岡内科學 內科醫院

大阪商船に出帆

ī

電話七二一番二八円話(円荷) 一七八番 (円荷) 等式會社 慶 田 組 特式會社 慶 田 組 特式會社 慶 田 組

わきが)に對する優れ ダモラはまた、腋臭

◆朝顔『明日を霞で飛いて幅 将の必要はありません〈宮眞は、 さんで照相子機にひたし、線を入しめ、玉かっざし、百合、アマリコ ◆魔美人草 切口をこつ

大 関 二十歳の明子ですが、中 長が短くて悩んでいます。之か り 長が短くて悩んでいます。之かり 長が短くて悩んでいます。之かり ちゅうか、如何なる種類の食物で

本田博士

パモロツム高級信玉里

京級帝明治町一丁目(本町明治座横より入)

旅行! おつと待て

社會式株酒麥鳞鸌

般家庭をはじめ各工場に

工場の薪炭消費量

主任打合會

社會、農振、水産の三課新設

忠北で開く

果 宗美術協會 原动

するだに採れるき飲みである。 類似に顕微したる「明治するだに採れるき飲みである。 類似に顕微に大変したる質に出ぬ・水塊の表象にる機能と過く数解解する

世とともに語りつたえよ國のため、世とともに語りつたえよ國のため

普及の爲め特別大景品進呈

は引張り風

流スター

肉筆極彩色絹本

代田商事出版部

手車を推奨す

柱も共に合配せらるにして誠に君國に身命を捧げたる十數萬餘

か早くて收入の多り

一冊十七姓 **医料三姓**

(真宮御嶌稲物質)



☆時局の要求する歯磨!

◇ライオン潤製歯磨は、獨得の製法によつて

がよく粉末が飛散せず、一罐が連も永持し がよく粉末が飛散せず、一罐が連も永持し がよく粉末が飛散せず、一罐が連も永持し がよく粉末が飛散せず、一罐が連も永持し がよく粉末が飛散せず、一罐が連も永持し がよく粉末が飛散せず、一罐が連も永持し できるでであります。 「できるでは、全く時局の要求に合致せる 要齢層こそは、全く時局の要求に合致せる 藁ひ上ぐる所以であります。 ものご謂ふべく、擧國一致、之が御愛用を イオン潤製菌磨は、獨得の製法によって始適度の潤ひを保つてゐますから、香味よく粉末が飛散せず、一罐が連も永持しに經濟的であります。
もその滅菌、清掃効果頗る顯著で、ムシもその滅菌、清掃効果頗る顯著で、ムシの苦糖膿漏を豫防する强力な性能を有て居ります。
のご謂ふべく、舉國一致、之が御愛用をひ上ぐる所以であります。 年永遠にホテルの一室で死壁に襲はれた青年減山家家娟錦倉の怪死事件に顕鋭者

モルヒネ中電死と利明 "廿高間を喰つたモルヒネ"の話題。電に繋はれた青年鏡車家架始顕君の急死事件に緻路者の散

類性機製の結果モビ中電死と判別一中からモビ包へが胎周したので死

|川東事だけに開発者を乗 | びんとなってからは一届けて

野心、機関銃の猛射を浴びせて來 で駒までくる分何を果敢にも敵前

労力者対応地の旺酸呼地から道 | 秋本三郎少郎は部下十六名の寡共 | 突破したが例によって碗は葉共時やも騰へてゐたものよやう | た、抗補機事譬漱にあたってゐた | 護労し軽陣地に肉鞭さづ第 | 釈 護河し臨陣地に肉酸まづ第一駅を

【曲沃にて中川特派員】は聞いてあたが、この現式の姿を一つたり自分のシャツを與へたり、 文那の少年兵 ふたり 。。中村部隊の人氣者

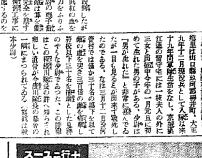
の創選に埋めてある黴の水道程がぬる折柄今度は京城府で府内各所

網の旋馬が件が

るので今後はこれを買取った古物 一般の循路を期する

兩本線開通

に出烈な最期 き遺骨背負ふ淺川隊長 即は東刀をふりかぶり敷名を見る。して遙老し総近工事は完全を除すとなった、線に畳えのある秋本少、戦よりに変れをなした館は算を醸飲布で崇興部域に纏り込い自兵敷りの部下を腹壁、途に少別の動子社 独に難して来た。 秋本少時は自ら 教教な少時は日中から底紅の血を 弾頭に立ち機先を稼ずるの勇猛な はこながらもなほも変力をふりふ 口物商へ 買取嚴禁。當局實力を拔





四十七錢、支那人二百四十五別七 **圆八十四线,**朝鲜人四千二十七倒

少暦の夫人司會の下に緻水式が擧 完成去る六月六日ミミツツ海軍 > 造船所にて建造中の所いよい 花柳界は依然好況

京統所教験調査によると共月中、百牧節約時代にも花標標だには依、包轄便物の總数は年七萬八千首五、京統所教験調査によると共月中、百牧節約時代にも花標標だには依、包轄便物の總数は年七萬八千首五

孤三韓で前半同月に比し一壬首七 の特殊外関連常興使物の地震、制 内取扱い数は二萬一千九首六十四十二韓、合計一萬一千六百三十五 全鮮朝使周三原族のたて、平英中 配達「朝六分を滑加、付に一日平上一韓、合計一萬一千六年 外國郵便の取扱数

龍投け詐欺

掘粮

品として古市町一二井渓二、古市一さ六米が十二日午後二時ころ崩れ りを競見、霧波果質数十點を整排一三〇號企業順方混石地輸力米長

重食

指註

2八年日午前十時ョリ午後三時送ニ自昨腹院曹楊智面談別、一時刊、画談と上校送 衛教団大小者 一個教団大小者 一個教団大小者 一個教団大小者 一個教団大小者

朝鲜鐵業開發株式會社就與黃龍一丁目八〇(開鮮以九克

京焼存古市町二二 中原節大な破る 四五度力 セミーデー・

驛前の果物屋に 當局の 眼光る

の客をよ

煤煙の空を消化

学文文 東方順人教授教生に報題あるたか 東方順人教授教生に教理を 東京観神大学 東京観神大学

燃料報國講習會開く

まで四日間毎日午前八時半から 盲目の子供を

乳してゐたが家人の院を見て實見別的人女が報信りし乍ら子供に授 四九ノ五五金成城主ん方門面で 門前に捨てる

回

·碼 = 付30 錢均一

I

特別策內

七月十三日・十四日・兩日限リ

京城本町。電(2)3846。4525

7

鸠山一郎氏母堂

第

電車の提酬を利用しては残

したがまだく、独い罪た遺族の方

山海堂出版

共闘の上取鑑を問章して移移党記者地土地四萬二千坪を駒坂せんと 換い。面裏均ついけその一族の非

が對策を開することになった。

、寒風、金塩率)

| け無いと云ふので、同日午後三時 まり群かなので象人が覗いて見る|| 翻して見るが、もし間遊びがあっ、本地田で返還があり、本人なはず によって風味したが、同些時頃か| あり、金配 奉に試し に自分で注 行波つてゐる模様である。 列車中で分娩

熾烈な科學熱から犠牲となる

れた薬剤

遺茶板のため町食から支給された

自己創製の注射薬に

困つたもの

るのに置ふす。「目から、「適間治虫、番地土地四萬」子中を駆取せんるのと置かて、変更焼物をなしてる。同所者にか、る所乃治上町山穴、東大門磐梯を係では傾路、飛河町、川郡韓月面を民里車、均(→)車 大通りに荷車の放

躍進する米國海軍 ユーロンドン同盟』来國海軍

きのふ永登浦で

合一件、異一次 がイラルスト人口)。原件を がイラルスト人口)。原件を がイラルスト人口)。原件を がイラルストーマル族シングル。=リスではり、何報音・ヨシア のでは、「の場合」を のでは、「の。」 のでは、「の。 のでは、 の 1: 悉人表秀哲 表乃美か 四軸歌歌叫班쩆















タイ・空味を受ける場合は、 一年 日本の一年 日本

京日案內

電柱で衝突

拓殖株式會社

| 書換停止公告| 国産最高級

+

用達物中流船谷高銀盛街市大門運デルースの五七加線が出場の連門中部地域にます。東大門運デオース線は東ナース線は開ける場合では、アイン・アイト

社員、森集外変に舞踊ある

廿萬圓を食つたモ

の敵のの如き悪鬼、島東府兵はま

海賊を駆じ越れた少年の身」た二少年)

である(窓真は真能勇士に囲まれ

総に備へてあるコンクリートに綴ぶれひどいものになると

有機に最小京都は那事即では十二の敷水粧の繁素がで掘まれてゐる が嚴重替取取締り方を府内各署に 日朝高聲楽部長の名をもつてこれ

と判明するに及んで一階これら家大部分が悪の重チンピラ遠の所業 田した京楼直播祭印では石地行の

商を發見交節、所放師に附し、時 ク語の手から間を護れへの数報を | 犯行の大部は 厄介な街の虱

銃後の 山陽関本線はいよくを士二

> い事に確敗した物や市僧以上

一千の聴衆感激に醉ふ

町會支給の慰問金を匿名で贈る

退月入 工學牌士 加 茂

航空機・自動車・船舶・車輛・燃料等に関する工學綜合雜誌 雄

第二一種 第七號 定價六〇類 送料四層

事務員若干名採用事務員若干名採用事務員若干名採用する場所を教育教育機構な

門

り、しかて一線の著土は瞳に輝の「運目陸南いた」 田崎英大静は鏡線勝長の顕著を譜 南てる 島の変機に機械を造べ、代って有 島の変機に機械を造べ、代って有 **註開像に見つて戦極と銃役を貫く スを上漢年度に持年附げ 異した東の如き熱情をこめて、一 東の水郷その建治的のには、飲みたる首別、中に繊維を認め、結ず、移って節欠に接続** 雨で石垣崩壊

